

民主党埼玉県第1区総支部



衆議院議員

御
年
賀

たけまさ公「国会レポート」



「2006年 たけまさ公の決意」！

民主党の建て直しを：地方議員。衆参両院選挙対応。候補者の擁立は公募も。公の政治を提案：「官から民へで抜け落ちている「公」の部分を検証。税のむだ遣いを正す：一般特別会計合わせた280兆円をもとに財政再建を。独立行政法人改革を：37兆円の補助金半減案を立案、提出。したたかな日本外交を：オール日本の力による外交。アジアE-U外交の具体化を。公教育の建て直し：職業教育の充実。議員立法法の提出。週五日制の検証。政令市さいたまの充実：地下鉄延伸。救急医療モデル圏。見沼百年構想。

2006年1月号

50

サイトへお越し下さい！

<http://www.takemasa.org>

携帯からもどうぞ!(i-mode版)

<http://www.takemasa.org/i>

ご意見をお待ちしています!(e-mail)

voice@takemasa.org

耐震強度データ偽装事件 原因究明の徹底と再発防止を！

耐震強度データ偽装問題、1月に「証人喚問」！

耐震強度データ偽装問題について、マンション建築主のヒューザー小嶋社長の証人喚問を1月の通常国会開会前に行います。自公両党は当初から喚問に消極的なことは、1回目の証人喚問でも明らかですが、世論の後押しで実現となりました。

12月14日の姉齒秀次元1級建築士らに対する証人喚問では、「イーホームズの建築確認は早くて、安くて、中身は見ない」との証言も得られました。しかし、真相の究明はまだこれからです。また責任のなすりつけ合いに終始していたところです。

原因究明の徹底なくして、再発の防止につながりません。小嶋社長のみならず、民主党は参考人招致を引き続き求めていく一方、再発防止策を同時に立案して1日も早い問題解決を進めます。

姉齒 25 物件で、大手ゼネコン等から木村建設に丸投げ！

この事件ではまた、姉齒氏による偽装が判明した85物件のうち、少なくとも25の物件の施工は、元請けのゼネコンなどから木村建設(自己破産)に一括下請負(=丸投げ)されていたことも明らかになりました。

元請けには大手ゼネコンも含まれています。マンション購入者にとっては実際の施工者が分からない上、建築に欠陥があった場合の責任の所在も不明確になるため、民間の“丸投げ”について何らかの規制を行うことも視野に入れ、私は実態調査を進めるべきと考えます。

角解言説

工事をそっくりそのまま下請けに出す“丸投げ”は、公共工事では中間搾取などを招くとして建設業法などにより禁じられています。しかし民間工事では、発注者が書面で了承すれば認められており、元請け業者は監理技術者1人を常駐させるだけで、全体の工程管理などを含め全て下請けに出すことが許されています。(「建設業法第二十二條第3項」)

建設業法違反は業界全体の法律の遵守、モラルハザードが問われることにもなりかねません。「実質的に工事施工の業者名を表示させる仕組みなどを検討すべきだ」と思います。

未来政治研究会団長として訪中。

唐家璇 (とうかせん) 国務委員等と会談! (12月20日~23日)

未来政治研究会 (松下政経塾出身国会議員による超党派の会、武正が会長) の団長として12月訪中しました。中国人民外交学会による招待です。

初日は、阿南大使との意見交換。中国政府では日本からのODAを扱う省が外交部ではないこと、文化外交の大切さなどが話題に。

2日目は、戴乘国外交部副部長、周強中国共産主義青年団中央第一書記と会談。24日からの日朝交渉が決定したことを逢沢顧問から伝え、中国のバックアップを依頼。また同日夜、人民大会堂で唐国務委員と会談。吉田内閣以来歩んだ平和発展の道への評価。対しこの5年途絶えた首脳間交流への懸念。等を聞く。記者会見で、私から、外交学会と未来政治研究会が来年7月「日中友好青少年フォーラム」開催に合意したことを報告。併せて、今回の訪中のキーワードは「困難の克服」と伝えました。

3日目は、対外連絡部劉洪才副部長と会談。氷点に近い両国関係との認識が示される。私は、北東アジアの安全保障について、6者協議でのリーダーシップへの期待 日中防衛交流の推進 日中犯罪共助条約の締結、を求めました。

民主党大会。再生を誓う! (12月17日)

前原誠司・民主党代表からは、「『官』に効率化、『民』には公共性を求め、『官』でもなく『民』でもない『公(おおやけ)』を追求するとの表明がありました。

通常国会では、この5年政府が進めてきた規制緩和に「マンション問題」のような落とし穴がなかったのかどうかの検証を行います。

また安住選対委員長からは、「県議会議員の倍增計画」が発表され、了承されました。12月24日の党埼玉県連常任委員会でも、統一地方選挙の第1次公認を了承し、総合選対本部(武正事務総長)を設立しました。

衆議院議員たけまさ公一後援会

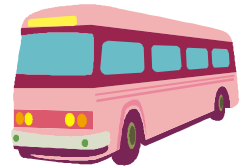
「国会見学会」のご案内

当日は貸切バスにて国会へ向かいます。楽しくためになる見学会にしたいと思います。どうぞお気軽にご参加下さい!!多くの皆様のご参加、心よりお待ちしております。

日 時 平成18年2月15日(水曜日)
いづれかをお選び下さい。 3月17日(金曜日)
4月19日(水曜日)

集合場所 北浦和図書館前 (浦和区北浦和1-4-2 旧中仙道沿い)
集合時間 朝8時30分集合 (時間厳守でお願いします)
参加費 3500円(ご昼食、バス代含みます)
定員(45名様)になり次第締め切らせていただきます。

お問い合わせ、ご参加お申し込みは、下記へお願い致します。
さいたま市浦和区北浦和3-6-11 松本ビル2F
たけまさ公一事務所
TEL 048-832-3810 FAX 048-832-3846



おかげ様で50号！ ご愛読ありがとうございます！ これからも原点を忘れません！

お手にとっていただきまして、ご愛読を賜りありがとうございます。
この「国会レポート」は、大宮駅東口、与野駅東口、北浦和駅東・西口、浦和駅東・西口、東浦和駅、大和田駅、七里駅、岩槻駅、東岩槻駅などの「おはようございます！早朝駅頭」でも、ご通勤、ご通学などの皆様へ配らせて頂いております。
おかげ様で今月号(2006年1月号)で50号を数えることとなりました。原点を忘れることなく皆様お一人おひとりのお声に耳を傾けていく所存です。今後ともご愛読をよろしくお願い申し上げます。

衆議院議員たけまさ公一プロフィール

昭和36年(1961年)生まれ。さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。平成元年松下政経塾卒業。平成11年4月、埼玉県議会議員2期当選。平成17年9月、衆議院議員3期当選。民主党NC(=次の内閣)外務総括副大臣、民主党選対委員長代理、民主党埼玉県連幹事長。衆議院外務委員会筆頭理事。

たけまさ公一事務所

さいたま事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11松本ビル2F TEL048-832-3810 FAX048-832-3846
岩槻事務所 さいたま市岩槻区本町5-5-12 TEL048-749-6801 FAX048-749-6802
国会事務所 千代田区永田町2-1-2第2議員会館312号室 TEL03-3508-7062 FAX03-3519-7715